

2025
10.11 sat
13:30-16:10

由利本荘市文化交流館カダーレ 大ホール
〒015-0076 秋田県由利本荘市東町 15

遥かなる頂と共に
二十年の軌跡、
繋がれる記憶

受付開始	12:30
開会式 由利本荘市合唱連盟による国歌斉唱・市歌斉唱	13:30
20周年記念映像制作・スピーチ 映画監督 成田 洋一 氏	14:05
20周年記念映像放映	14:10
アトラクション 由利高校民謡部	14:40
記念講演 歴史学者 磯田 道史 氏	15:10
閉会	16:10



由利本荘市 誕生20周年 記念式典

20 YURIHONJO CITY
th ANNIVERSARY CEREMONY

20周年記念映像制作・スピーチ



映画監督
成田 洋一 氏

秋田市出身。法政大学英文学科卒業。1984年株式会社イメージサイエンス入社後、主にモーション用映像を監督し国内外で多数受賞。1991年株式会社東洋シネマ企画演出部入社後、1994年フリーとなり現在に至る。これまでの監督作品は600本以上。ACCなど国内外での受賞歴あり。2019年 初映画監督作品映画「光を追いかけて」を地元秋田で撮影し、2021年10月に全国公開。カナダ・ファンタジア国際映画祭、チェコ・ズリオン国際映画祭、ドイツ・シュリンゲル国際映画祭に正式招待。2023年12月映画「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」全国300館以上で公開。日本アカデミー賞優秀監督賞/優秀脚本賞受賞、全8部門で優秀賞受賞。他に、「クリエイティブで地球を救う」をテーマにLifeGUARDプロジェクトを主宰。秋田県井川町まちづくりをはじめ、講演・中高生へのCM塾など多岐に渡り映像以外でもクリエイティブディレクターとして活動。

記念講演



歴史学者
磯田 道史 氏

1970年岡山市生まれ。慶應義塾大学大学院卒。博士(史学)。茨城大学助教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、現在、国際日本文化研究センター教授。著書に『武士の家計簿』(新潮新書、新潮ドキュメント賞、2010年映画化)、『近世大名家団の社会構造』、『殿様の通信簿』(新潮文庫)、『天災から日本史を読みなおす』(日本エッセイスト・クラブ賞)、『無私の日本人』の編『穀田屋十三郎』『殿、利息でござる!』2016年映画化。近著に『感染症の日本史』、『日本史を暴く』『家康の誤算』『磯田道史と日本史を語ろう』。NHKのBS歴史番組「英雄たちの選択」では司会をつとめる。

20周年記念事業についてはこちらから



一般の方もご入場いただけます
[入場無料]

※カダーレ大ホール2階が一般席となりますが、席に限りがあるため、満席の場合は入場をお断りさせていただく場合があります(先着入場順)。
※プログラムの時間は変更になる可能性がございます。

主催 由利本荘市